

2009  
9・15  
毎月15日発行

# 月刊んぼ新聞 vol.11

NPO

発行元：山形市民活動支援センター指定管理者  
NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル（担当：柴田）

この情報紙は、山形市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

## 市民活動支援センターカレンダー

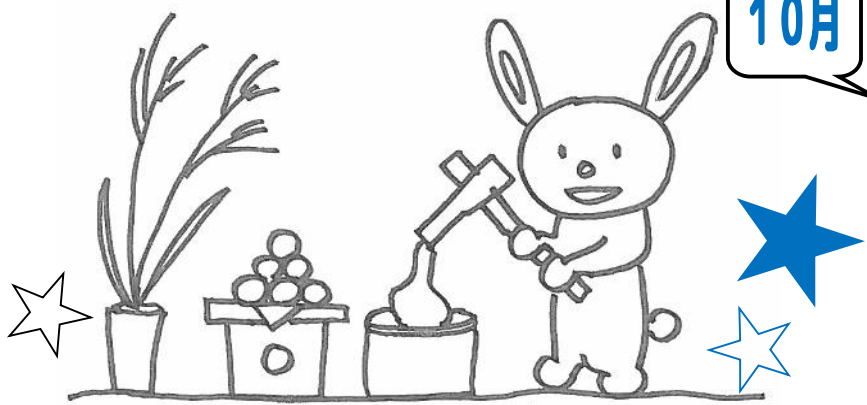
※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑳	㉑	㉒	24	25	☆26
27	㉘	29	30	31		

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	⑬	☆14	15	☆16	☆17
18	⑲	20	21	22	23	24
25	㉒	27	28	29	30	☆31



第2弾！！  
10月14日より開催！

## イベント予定

マーケティングの手法が学べます！

### NPOマネジメント講座 はじめの一步～基本の基本～

最近いろいろな活動をしているNPOがマスコミで取り上げられています。福祉・環境・まちづくり・人権擁護・里山保存など……！NPOのこと勉強してみませんか？

#### ○開催概要

【I】NPOの社会的役割とは？（全2回）

①NPOってなあに？・NPOとボランティア

②NPOの役割 ・NPOの現状そして課題

○日 時：10月14日（水）・16日（金）

19：00～21：00

○講 師：齋藤和人 山形市民活動支援センター所長

○会 場：

霞城セントラル22階 山形市民活動支援センター会議室B

○受講料：無料 ○申込締切：10月10日（土）

※駐車券の補助がありますので、お車でお越しの方は霞城セントラルパーキングをご利用ください。

※【II】NPO リスクマネジメント（全2回）、【III】NPO 総務講座（全3回）も、今後開催していきます。

### 社会事業・非営利事業に取り組む人のための マーケティング講座

本講座では、大学マーケティングに見識の深い山形大学教授・福島真司氏から社会事業・非営利事業に取り組む人が、常に変化する市場を捉え、自らの理念、社会的使命を実現していくために、事業戦略を効果的に考えることができる力を身につけられるようマーケティングの手法について学びます。ふるってご参加ください。

#### ○開催概要：

第1回 9月26日（土）18：00～20：00

「マーケティング入門」

第2回 10月17日（土）18：00～20：00

「社会調査・リサーチの手法」

第3回 10月31日（土）18：00～20：00

「非営利組織のファンドレイジングからマーケティングを学ぶ」

○会 場：

霞城セントラル22階 山形市民活動支援センター 会議室B

○対象・定員：

すでに社会事業・非営利事業に取り組んでいる方、CSR、社会貢献活動など担当している企業の方、これから起業・創業を検討している方15名先着順

○講 師：

国立大学法人山形大学

エンrollment・マネジメント室 教授 福島真司氏

○参加費：

各回1,500円（全回参加の場合4,000円）

※駐車券の補助はございませんので、予めご了承ください。

○申込み締切： 9月20日（日）

# 助成金情報

「少子社会を生きる！」エッセーコンテスト

(財団法人子ども未来財団、読売新聞社)

## ■助成対象事業

応募者自身の体験に基づいたエッセーで、(1)と(2)の二つの要素を含む作品。

- (1)少子社会における結婚や家庭、地域社会のあり方への思いなど。
- (2)少子社会における国や企業への提言、ワークライフバランスについての意見など。

## ■助成件数及び金額

子ども未来財団賞 1編 (賞状、楯と賞金30万円)、読売新聞社賞 1編 (賞状、楯と賞金20万円)、入選 5編 (賞状、楯と賞金5万円)、佳作 5編 (賞状、楯)

## ■応募締切

2009年9月18日(金)必着

問い合わせ先：〒105-0003東京都港区西新橋3-3-1 西新橋TSビル8階

財団法人子ども未来財団 事業振興部「少子社会」H係

Email: shoshi09@kodomomiraizaidan.or.jp (TEL: 03-6402-4823)

詳しくは下記のURLから

<http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/syoshi/21bosyu.html>

## YAHOO! 基金 NPO助成プログラム (Yahoo!Japan)

### ■助成対象事業

助成の対象となるプロジェクトは、「インターネット社会の健全で安全で豊かな発展」に貢献する活動です。特に団体の活動分野は問いません。インターネットを活用して社会的課題の解決を目指す活動であれば、ぜひご応募ください。

### ■助成対象団体の要件

以下のすべての要件を満たした市民活動団体に限ります。

- (1) 非営利かつ法人格を取得している団体
- (2) YAHOO! ボランティア団体データベースに登録済もしくは登録申請中の団体
- (3) 日本国内に活動拠点がある団体
- (4) 原則として2年以上の活動実績がある団体

### ■助成内容について

- ・上限250万円の案件を2件程度
- ・上限100万円の案件を5件程度

### 助成対象期間

- ・2010年4月から1年間

### ■応募期間

2009年8月1日(土)~9月30日(水)

問い合わせ先 YAHOO! 基金 (Email: y-kikin-josei@yahooogroups.jp)

※申請書の受付およびお問い合わせは電子メールに限らせていただきます

詳しいは下記のURLから

<http://kikin.yahoo.co.jp/entry.html>

# おすすめブックナビ



元氣コミュニティ! 秋津  
学校を基地にお父さんのまちづくり

発行: (株)太郎次郎社

著者: 岸裕司

「できる人が、できるときに、無理なく、楽しく！」がモットーの著者がどんなふうに街づくりに関わったかおもしろ楽しく書かれています。「まちづくりって、楽しくなきゃ」ということを感じさせてくれます。身近なことからできるのではないかというアイデアがたくさん載っているので、参考資料にもなると思います。著者のまちづくりにかける熱い思いが伝わる一冊です。(担当: 寺澤)

## センター登録団体のつなぐコラム vol.11

主体的にものを考え、行動できる人間を育てる。それが「ぷらっとほーむ」のミッションです。孤立のなか視野が狭くなりがちな若い世代が集い、繋がり、互いに学びあえる環境づくりのために活動しています。事業の柱は大きく分けて2つあり、1つ目が「居場所づくり」としてのフリースペースの開設・運営、2つ目が「学びの場づくり」としてのワークショップやゼミの開催です。

私たちが大事にしているのは、多様な人びととの交流や議論を通して「異文化」と出会うことです。それは、自分たちの視野を広げる機会であると同時に、私たちが暮らすこの社会の課題を、自分たち

今回のコラムは・・・

子ども・若者の居場所/学びの場づくりNPO

ぷらっとほーむ

共同代表 松井 愛 さん

ホームページはこちら

<http://www11.plala.or.jp/plathome/>

の問題として捉え直す(=社会の当事者になる/主語をもつ)チャンスにもなっています。ここ山形市にある、数え切れないほどの市民活動団体。そのひとつひとつが、社会の問題や課題を自分のこととして捉えているからこそ、主体的に活動をされているのだと思います。そんな当事者性をもった市民活動団体をつくり出す人材が、「ぷらっとほーむ」から輩出されればこれに勝る喜びはありません。

「ぷらっとほーむ」の活動に興味を持たれた方、ぜひぷらっとお立ち寄り下さいませ。

## 山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30~22:00 (23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております) ■休館日 月曜、祝日(月曜が祝日の場合翌日)、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail [center@yamagata-npo.jp](mailto:center@yamagata-npo.jp)

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

メールマガジン発刊中!

配信希望の方は、  
[kanri@yamagata-npo.jp](mailto:kanri@yamagata-npo.jp)  
まで、ご連絡ください!

(印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。)